

Kビジョン放送番組審議会(2012年3月29日)

放送番組審議会(第14期第2回会合)では、『東日本大震災復興応援企画 タウンニュース』、『東日本大震災復興応援企画 車載カメラから伝えられること』、『食べん!ちゃ損!東北うまいもん祭り 予約販売情報番組』、『Café スタ』を合評しました。

<合評番組>

■『東日本大震災復興応援企画 タウンニュース』

2012年3月6日放送

東日本大震災の発生から1年になるのに合わせて、2月27日～3月18日までの期間、「東日本大震災復興応援企画」と題して、被災地への取材を行い番組内で震災関連のニュースを取り上げ放送しました。今回審議会に提出した「タウンニュース」では、被災地支援のために活動している周南地域のハンドメイド作家グループ hughug にスポットを当てて紹介しました。

■『東日本大震災復興応援企画 車載カメラから伝えられること』

2012年2月27日～3月18日放送

ことし2月、被災地での取材を行った際に、宮城県仙台市から岩手県釜石市までの国道45号線を車載カメラで撮影しました。被災地の現状を知ってもらおうと撮影したもので、下松市のザ・モール周南で開催された「震災を忘れるな がんばろう日本フェア!」の会場でも放映しました。

■『食べん!ちゃ損!東北うまいもん祭り 予約販売情報番組』

2012年2月20日～2月26日放送

ザ・モール周南を会場に、3月3日～18日まで開催された「震災を忘れるな がんばろう日本フェア!」の中で、東北地方の物産展「東北うまいもん祭り」が開催されました。番組では少しでも売り上げに貢献し被災地支援につなげようという目的で、物産展で販売される商品紹介と、予約販売方法について紹介しました。

■Café スタ

2011年11月14日～11月20日放送

去年10月にスタートした女性のための情報番組。スタジオでスイーツを試食する「今週のSweets」、女心をくすぐられるお店を紹介する「オンナゴコロ」、お勧めの本を紹介する「BOOKTAKL」を中心に、視聴者プレゼントやイベント情報を盛り込んだ内容です。

<合評内容>

■『東日本大震災復興応援企画 タウンニュース』

テロップがみやすい。

キャスターが落ち着いた印象で、アナウンスも聞きやすい。

hughug のニュースは構成がしっかりできていた。

hughug と交流のあった被災地の人の話をもっと聞きたかった。

「ありがとう、ふるさと」はスケッチブックの字が読みづらいことがあった。

等のご意見をいただきました。

■『東日本大震災復興応援企画 車載カメラから伝えられること』

地震から1年が経ってもまだ復興が進んでいない現状を知ることができた。

何を伝えたいのか番組の意図がわからない。

現地の人の声や、ナレーションを入れるなどした方がよかった。

地図を入れてほしかった。

等のご意見をいただきました。

■『食べんにゃ損!東北うまいもん祭り 予約販売情報番組』

Kビジョンならではの内容で継続性を持たせて番組を続けていけば良いのではないかと。

販売方法として、FAXだけでなく電話やインターネットも使用できればよかった。

スクロールテロップが見づらい。

等のご意見をいただきました。

■Café スタ

キャスター2人の自然なおしゃべりとほのぼのとした雰囲気が好感を持てる。

オンナゴコロは写真で構成されているが、意外と良い。

オンナゴコロは、写真だけでは伝わりづらいものもある。

スイーツの試食シーンで、菓子の中身や断面を見せてほしかった。

等のご意見をいただきました。

また、合評の後、4月番組改編について社側から説明しました。

出席者は、坂田祐次委員長、森氏加代子、寺崎益朗、秦辰也、竹村正美、社側から長尾 一郎代表取締役社長、杉田昌士取締役専務、他制作部員4名でした。